

2012年
1月
第6号

ノオト

ノオトはNPOアスイクが発行するニュースレターです。
発行 NPO法人アスイク
TEL 022-781-5576
URL <http://asuiku.sendai-net.com/>
Email asuiku0328@gmail.com
住所 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5丁目
3-21コーポ小松 101

トピック

「3・11被災地子ども白書」出版記念シンポジウム、開催

1月11日、東京の河合塾麹町校にて、「3・11被災地子ども白書出版記念シンポジウム」を開催しました。

奇しくも、震災から10ヶ月目となるこの日。平日にも関わらず、学生、社会人、NPO関係者を含め、96名の方が参加してくださいました。

第1部は、3・11被災地子ども白書の報告として、NPO法人アスイク代表理事の大橋よりプレゼン。「今回の震災は、新たな経済的な困窮家庭を生み出しただけでなく、もともとあった問題を浮き彫りにしている」という話を含め、5つのメッセージをお話しました。

第2部は、パネルディスカッションです。「子どもの貧困」の著者でいらっしゃる国立社会保障・人口問題研究所の阿部彩さんにコーディネーターとなつていただき、Teach For Japanの松田代表、寺子屋方丈舎の江川代表を交え、現場から見えてきた問題点、今後必要な取り組み、参加者ができることについて、ディスカッション。

アンケート回答者の96%が「被災地の問題に対して理解が深まった」、「自分も何かしたいという気持ちが高まった」と回答しました。また、外資系の財団より、「このシンポジウムの資料を英訳して本国に伝えたい」というご要望もいただき、シンポジウムの目的が達成できたのではないかと思います。

しかし、被災地の問題は、刻々と変化し続けています。私たちは、これからも外部への情報発信に力を注いでいかなければならない、それが現場に身を置く団体としての義務であると考えています。



河合塾のプロ講師による、学習サポーター研修会

活動報告

12月23日、大手予備校河合塾さんとの連携企画として、学習サポーターを対象とした研修会を開催しました。目的は大きく2つ。「宮城県公立高校の入試の概要と変更点を把握し、活動に活かすこと」。「教科指導の具体的な方法を河合塾のプロ講師から学ぶこと」。

9月の上旬にも河合塾講師の方々による研修会を開催しましたが、第二弾となった今回は、より深く掘り下げた内容になりました。

まず初めは、河合塾グループ経営管理本部の佐藤さんによる、高校入試のレクチャー。宮城県の公立高校の入試は大きく変わっており、『入試直前の追い込みではなく、日頃の努力の積み重ねが必要』という言葉に、深くうなづくサポーターたち。続いて、文型・理系に分かれて、各教科の指導方法ロールプレイが行われました。

惜しげもなく、プロの技術を伝授して下さった河合塾講師の皆さま、ありがとうございました。



子育てヘルパー2級講座@盛岡

阪神淡路大震災にて発足した教員団体、NPO法人PARIFさんの盛岡での研修会に6名の学習サポーターが参加いたしました。今回取り上げられたのは『叱り方のポイント』です。

例えば、『子どもの目を見て、短く叱る』。くどくど叱ると、子どもは「結局自分は何を叱られているんだっけ?」とわからなくなってしまいます。

また、特に印象的だったのは『アイ・メッセージで伝える』ことの大切さです。「〇〇さん(先生や、お母さん、お父さん)に怒られるよ」でなく、「わたし」は〇〇だと思っから、〇〇して欲しい」と自分の気持ちとして伝えるからこそ子どもの心に響きます。しっかりと子どもに向き合っって叱ることも、大人の責任なのだと思っ心に残る講座でした。



サポーター紹介

鶴巻一丁目東公園と荒井小学校用地で活動をしております佐藤由利子と申します。

—この活動に参加したきっかけは?

今回の震災で一番大変な思いをしているのは子どもたちだと思っ、自分にできることを探して、いろいろな講演会に行きました。自分には勉強を教えることができると思っ、アスイクに参加しました。

—お仕事は何をされているのですか?

20年以上、英語教室で教えています。小学生から高校生を自宅で教えており、今は、市民センターで大人向けの教室も開いています。

—アスイクでの活動は、佐藤さんにとってどういうものですか?

学習サポーターの大学生たちが非常にエネルギッシュで、いつも刺激をもらっています。子どもたちが熱心で教えがいがありますし、自分も多少なりとも役になっているのだと、充実感があります。



—最後に保護者の方々へ一言お願いします。

私は、英語を通してたくさんの人に出会い、大きく世界が広がりました。英語の楽しさを子どもたちに少しでも伝えられたらと思っていますので、これからもよろしくお願いいたします。

クリスマス会

12月23日、クリスマス会を開催いたしました。

仮設住宅の学習サポート、榴岡の学習支援センター「19Tutsujigaoka」に参加している子どもと保護者、学習サポーター、アスイクの会員・役員など、総勢42人が集結。

料理はすべて学習サポーターの手作りで、子どもたちもケーキのデコレーションに挑戦。フルーツバスケットや椅子取りゲームで白熱し、最後にサンタが現れ、プレゼント交換にて締めくくりました。



また、12月26日には南小泉アパート仮設住宅にて、お楽しみ会を開催いたしました。

保護者の方々から手作りのチラシ寿司、ボランティア団体『Dande らいおん』さんより毎ケーキをいただき、歓声を上げる子どもたち。宝探し、人間知恵の輪、プレゼント交換と続き、最後に全員でマルモリダンスを踊りました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



2012年2月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
		1 鶴巻 榴岡	2 荒井小 榴岡	3 榴岡	4	5
6 南小泉	7 仙台港 榴岡	8 鶴巻 榴岡	9 荒井小 榴岡	10 榴岡	11 寺子屋クラブ @榴岡	12
13 南小泉	14 仙台港 榴岡	13 鶴巻 榴岡	16 荒井小 榴岡	17 榴岡	18 寺子屋クラブ @榴岡	19
20 南小泉	21 仙台港 榴岡	22 鶴巻 榴岡	23 荒井小 榴岡	24 榴岡	25 寺子屋クラブ @榴岡	26
27 南小泉	28 仙台港 榴岡	29 鶴巻 榴岡				

